

地域独自のアイデイアを支援! 中小零細企業へ追い風

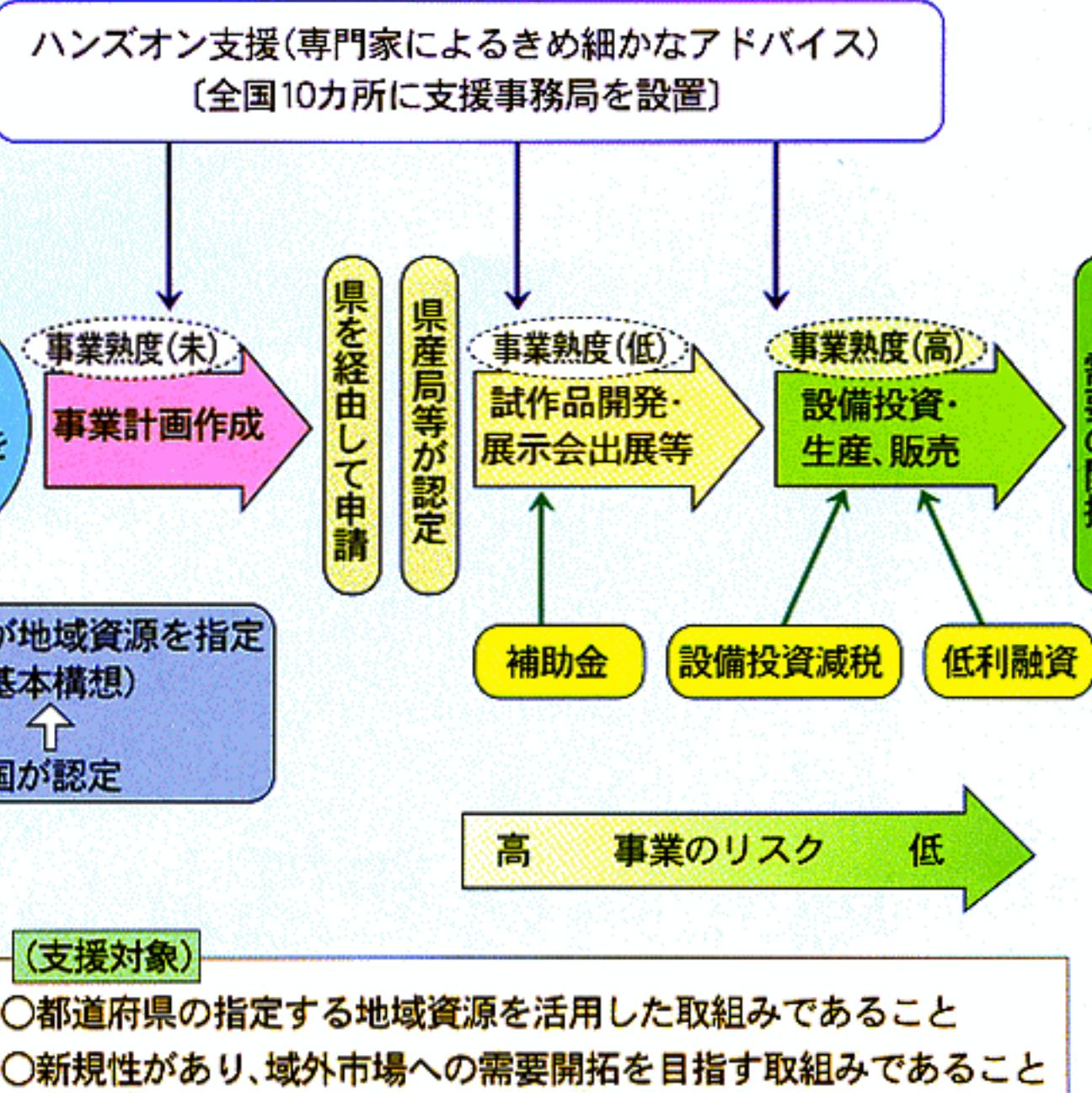
化(地域の応援)
②中小企業の発展・再生の支援(企業の応援)

③起業・再起業促進や中小企業で働く人材の支援(ヒトの応援)

経済産業省・中小企業庁は、「平成19年度中小企業支援計画」を策定した。それによる①地域中小企業の活性化(地域の応援)②中小企業の発展・再生の支援(企業の応援)③起業・再起業促進や中小企業で働く人材の支援(ヒトの応援)ーの3つの視点を重視した中小企業支援施策を展開することを基本方針とした。さらに、国の事業、都道府県等の事業、中小企業基盤設備機構(中小機構)の事業を決定した。とくに中小機構では、19年度からスタートする「地域資源活用プログラム」に基づいた「地域企業化力向上支援事業」を新たに実施するほか、全国9カ所の支部にある中小企業・ベンチャー総合支援センターにおけるきめ細かな支援体制の構築、全国9カ所に設置されている中小企業大学校等を活用しながら各地域ブロックの人材養成の中核機関として実践的な研修を行う、としている。

「中小企業支援計画」

は、中小企業支援法に基づいて国・都道府県等、中小機構が行う中小企業支援事業の内容を示したもので、毎年度策定、公表している。「平成19年度中小企業支援計画」によると、景気は全体として回復を続けていますが、多くの中小企業ではそれを実感するにはほど遠く、地域、業種によってバラツキがみられる。国としては、昨年7月に策定した「経済成長戦略大綱」で、「地域・中小企業の活性化」を重要な柱と位置づけたことから、



「国」では、中小企業の経営資源の確保を支援し、中小企業の復興を図るため、都道府県等及び中小機構等の中小企業支援機関との密着な連携と協力の下、総合的な中小企業支援事業を実施する。また、都道府県における中小企業支援事業に係る計画の作成やその実施に際し必要に応じ助言する。

「地域資源を活用した創意工夫のある取り組みへの支援」では、中小企業地域資源活用プログラムを新たに実施する。具体的には、①全国10カ所に支援拠点を設置し、マーケティング等に精通した専門家が新商品・新サービスの開発に取り組む。地域中小企業等の相談に応じ、市場調査、商品企画、販路開拓、事業性の評価等に係るアドバイスを行う「市場志向型ハンズオン支援事業」

②地域の中小企業、組合等による地域資源を活用した新商品・新サービスの開発・販売の促進に向けた取り組みを支援する「地域資源活用売れる商品づくり支援事業」

③企業と大学等の連携で行う地域資源を活用した新商品の研究開発を支援する「地域資源活用研究開発事業」

④地域の中小企業と外部のビジネスパートをつなぐコーディネート活動、商談会やアンテナショップの開設、フォーラムの開催、先進的な企業事例の普及を通じて地域中小企業の市場開拓力の向上を図る「地域企業化力支援事業」

などを新たに立ち上げる計画である。



全日空ホテルズ
ラグナガーデンホテル